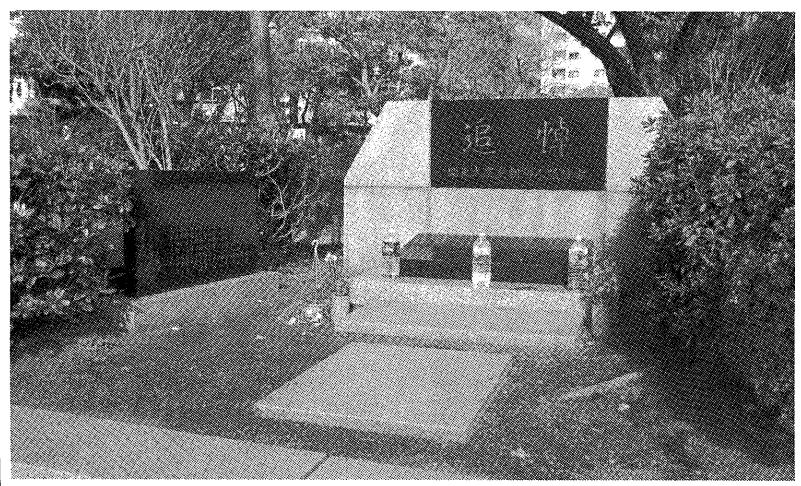






2015年立川市の「防災訓練」では、小学生89名が自衛隊の高機動車に乗りこむ「体験」が行なわれた。

よつになつた防災宿泊訓練  
都立高校で毎年行なわれる  
活動や学生への勧誘活動が  
行なわれてきた。「就職とか  
決まつてゐる?」……炊き出  
しブース等に動員された高  
校生に対するあきれのほ  
ど雑な声かけも耳に入つて  
きた。



関東大震災朝鮮人犠牲者追悼碑（両国・横網町公園内）



裁判後の報告集会では、成田市長の証人採用をねばり強く要求していくことを再確認した（7月16日 千葉市内）

このかんの裁判において、反対同盟弁護団は小泉一成・成田市長の証人採用を要求してきた。反対同盟は小泉市長に対する恫喝と嫌がらせ以外の何ものでもない。

裁判後の報告集会で、反対同盟弁護団は成田市より裁判所でのたらめさを弾劾し、小泉成田市長を証言台に立たせるために粘り強く闘つていくことを宣言した。反対同盟事務局からは決戦本部長の太郎良陽一さんが、九月二四日の請求異議裁判控訴審第一回弁論に向けた闘いとして、7・29

裁判、および、七月二八日と八月二十五日に予定する天神峰カフェへの参加を訴えた。

9・1

## 東京都総合防災訓練に反対しよう！

### 朝鮮人虐殺犠牲者追悼式の妨害を許さない

来る九月一日、多摩市を会場に東京都・多摩市合同総合防災訓練が行なわれようとしている。二〇〇〇年の「ビッグレスキュー」以来、東京都総合防災訓練に対し、米軍・自衛隊参加の「戦争動員訓練」「治安出動訓練」であると反対の声を上げ続けて一九年。今年も米軍・自衛隊参加の東京都総合防災訓練に反対する実行委員会2019の仲間と共に、抗議行動への決起を呼びかける。同時に、一九三三年九月一日の関東大震災発生直後に起きた朝鮮人虐殺事件をこそ忘れず、「追悼碑を撤去せよ」と画策する輩と対峙し闘おう！

### 首都圏地方委員会

#### 自衛隊との共同作業に児童・生徒を動員

われわれにとって忘れることが出来ないのは、石原都知事による「大規模災害時に『三国人』による騒擾事件が想定される」との発言を背景とした二〇〇〇年の江戸線が「有

江戸線車両が練馬駐屯地の自衛隊員を満載している光景である。大江戸線が「有

江戸線車両が地下鉄大江戸線車両が登場し、當時

完成したばかりの地下鉄大江戸線車両が練馬駐屯地の自衛隊員を満載している光

景である。大江戸線が「有

江戸線車両が地下鉄大江戸線車両が登場し、當時

110—11年一二月の政権発足以降、安倍政権は財界の意を受けて労働法制の改悪に向かつて突き進んできた。戦後日本の憲法と労働諸法による労働者保護の体系を「岩盤」とみなし「私のドリルで岩盤規制に風穴を開ける」「日本を世界一企業が活躍しやすい国にする」と安倍首相自ら公言してきた。戦争法をめぐる攻防が広範に展開された一五年の通常国会では、労働者派遣法の改悪が行われ、派遣労働者の常用使用を可能とした。

その後「一億総活躍社会」というスローガンを掲げ、「働き方改革」のもとに労働法制のさらなる改悪を進めてきた。昨一八年には「残業代ゼロ」「定額勧かせ放題」の高度プロフェッショナル制度（高プロ）を盛り込んだ労働基準法などの改悪を強行した。これらをアメ（法改正）を含めた一括法として用意しつつ「働き方改革関連法」として成立させた。

安倍政権と財界の究極のねらいは「雇用によらない働き方」を推進することにある。ウーバーにみられるギグエコノミー労働者が急速に増加していることもその一例だ。また、少子高齢化に伴う労働力不足を財界は深刻な危機として捉えている。その危機を乗り切るために「一億総活躍」のもとで、女性、高齢者、障害者、外国人の活躍・活用を進めようとしている。ここでは定年退職後の高齢者継続雇用に関する法の再改定の動きについてみてみたい。

# 「成長戦略」と高齢労働者への榨取 世代間の分断を越える労働運動を

金子文人

## ねらわれる 高年齢者雇用安定法の再改定

「改正高年齢者雇用安定法」が一三年四月に施行された。就労を希望する六〇歳以上の「下流老人」という言葉が生まれた。今年五月に未来投資会

**世代間の分断を乗り越える  
チャンスに！**

がこの原定年後の継続雇用で働いている。その実態は現役時代と同じ仕事をしても、賃金が五割以上カットされるということがまかり通っている。こうした現実のなかで、「老後破産」とかに、その経験や知恵を社会へと還すことが盛んになってきた。安倍首相はさきの通常国会の施政方針演説のなかで、「人生百年時代の到来は、大きなチャンスです。元気で意欲ある高齢者の方々に、その経験や知恵を社会へ

**世代間の分断を乗り越える  
チャンスに！**

者」たちの問題として扱わされてきた。労働組合の多くは、非正規雇用の組織化に無関心であり、かつまた非正規労働者の問題を深刻に捉えることができてこなかつ

あるが眞實でもあった。  
労働者の側は女性か男性か、正規か非正規か、外国人か日本人かで分断をされた。資本と労働者の非対立きた。解的な対立が本質であるに

# 共產主義者同盟 (統一委員會) 綱領・規約集

発行：戦旗社  
定価：500 円



## 150名が辺野古新基地建設反対運動への支援・連帯を呼びかけた (7月21日)

七月二一日午後、辺野古の海を土砂で埋めるな！首都圏連絡会（埋めるな！連）呼びかけの、「できかい！ つくらせない！」辺野古新基地7・21新宿アクション」が約一五〇名の結集で取り組まれた。

午後一時から、参加者はJR新宿駅西口前、南口前、新宿三丁目交差点の三箇所において、リーフレット配布やアピール活動を行つた。

午後二時から、新宿駅東口のアルタ前広場に参加者全體が結集し、大アピール行動が行われた。

主催者あいさつに立つた「埋めるな！連」の方は、

この混じった土砂が辺野古の海へ投入され続いている。このような民意無視の違法工事の現実を多くの人に知つてもらいたい。私たちが用意したリーフレットをぜひ手に取つて読んでいただきたい」と語った。

その後、川口真由美さんの歌の披露や、沖縄平和運動センター議長の山城博治さんからの電話を通じてのアピール、辺野古派遣カンパの呼びかけなどが行われた。また、「沖縄の闘いと連帯する東京東部集会実行委員会」から辺野古現地行動の報告が、「辺野古埋め立て土砂搬出反対全国協議会首都圏グループ」から全国で

# 東京止め

## 7・6 辺野

古実が焦った。午後六時半過ぎ、司会開会あいさつにつづいて、辺野古対決に立つた。まず「辺野古新設地建設反対」の沖縄の民衆が手に取っていた。デモコース途中には辺野古新基地建設施工業者で

野 あ た。デモは新宿区役所近くの遊歩道で流れ解散とな  
れました。

工砂投入を無視して、土砂投入を行する安倍政権を徹底弾  
した。そして、「土砂埋め立て阻止の現地闘争に決起  
しよう」と訴えた。

つぎに、辺野古現地の入り込みの映像上映を交  
て、現地の闘いの状況報

が行われた。

うく  
告ええ座立効強安次富浩さん（ヘリ基盤対協議会・共同代表）が言した。安次富さんは、大湾の軟弱地盤について、その上に構造物を建設するに無理があること、さすがに活断層も存在していることを明らかにした。また、沖縄県投票で辺野古新基地建設に反対する意見が多かったこと、辺野古の現状を説いた。

た。発言では、警視庁機動隊  
住民訴訟、地方議会への請  
願運動、南西諸島への自衛  
隊配備、琉球人遺骨返還訴  
訟それぞれから、運動の取  
り組みの報告と訴えが行わ  
れた。

行動提起では、①沖縄・  
辺野古現地に行って、土砂  
投入を阻止する行動に参加  
すること、②毎月の防衛省  
抗議行動を取り組むこと  
(次は八月五日)、③七月一  
日一二三時から新宿情宣、  
一四時からアルタ前アピー  
ル、一五時から新宿周辺空  
モと、一連の行動が呼び込  
けられ、集会は締めくくら  
れた。

新宿  
7・21  
できぬ！ つくりせぬ！  
「埋めるな！ 連」が新宿行動

「沖縄ではこの間の選舉辺野古新基地建設反対をかけた候補が勝つていて、また県民投票でも72%の基地建設反対の圧倒的結果が示された。でも政府の基地建設強行が止まらない。今うるさい例は、

の土砂搬出を阻止するが組みの報告が、それをわれた。

大浦灣の美しい海の写  
り行  
ネルや、色とりどりの  
幕を掲げて、沿道の人  
々の支援・連帯を呼び  
た。デモ隊に並行して、  
人々に対するリーフ  
フの配布を行なって、多く  
の民衆がこの抗議行動に賛成した。

真バ  
横断  
セント・ビルがある。大成建設本社の入る  
でテモ参加者は、「大成  
は辺野古新基地建設  
直ちにやめる!」「軟弱  
は改良できない!」  
上税金を無駄に使うレ  
ヒンユアノヨコーレ  
の人

(7月6日) 訴えた。  
続いて、辺野古現地のサ  
ンゴなど環境破壊について、花輪伸一さんが報告し  
た。  
途中、「琉舞」(沖縄の踊  
り)を沖縄・一坪反戦地主  
会関東ブロックの方が演じ  
た。





